

Dainichiseika Press Release

平成 20 年 4 月 9 日

インドで樹脂コンパウンド製造販売会社を設立

大日精化工業株式会社合樹・着材第 1 事業部，広報室
丸紅株式会社

大日精化工業株式会社 〒103-8383 東京都中央区日本橋馬喰町 1-7-6
Tel.03-3662-7188 Fax.03-3669-3950

大日精化工業株式会社（本社：東京都中央区 社長 高橋 靖）と丸紅株式会社（本社：東京都千代田区 社長 朝田照男）はインドにおいて、自動車部品用途を中心とした樹脂コンパウンドを製造販売する新会社を設立することで合意しました。新会社は、デリー南西部ラジャスタン州に設立予定で 2009 年 8 月の生産開始の予定です。

インドは、年平均 8%超の経済成長を続けており、中間所得者層の拡大に比例して、小型乗用車の市場規模が急拡大しています。インドでの国内乗用車生産台数は 2010 年には 300 万台に達すると言われており、日系自動車メーカー各社は、インド国内需要のみならず欧州・中近東への輸出対応も含め、インドを完成車の生産拠点と位置づけ、この動きに呼応して日系部品メーカーのインド進出が加速しております。新会社はこれら自動車メーカー、部品メーカーの樹脂原料の現地調達化に 대응するものです。

新会社では、自動車のエンジン部品に使用されるエンジニアリングプラスチック等の高機能樹脂のコンパウンドの製造を中心に、一部汎用樹脂の特殊コンパウンドの製造を手掛けることで、輸入品と比べてリードタイムの短縮や、技術サービスの提供、また大日精化の日本国内や他海外拠点とのグローバル連携による、迅速な配合・調色による顧客対応により、インド国内での競争力強化を目指します。

また、新会社の製造拠点のあるラジャスタン州は、日印特別経済パートナーシップの一環策として掲げる、「デリー・ムンバイ間産業大動脈構想」の中間地点に位置しており、今後は自動車産業のみならず、日系家電産業の進出も検討されていることから、高品質の樹脂コンパウンドの現地供給拠点として、幅広くサービスを提供できる体制を構築して参ります。

大日精化の海外コンパウンド事業は、今回のインドにより 9 拠点目の進出となります。（タイ、オランダ、中国深セン・東莞・上海、ブラジル、フィリピン、ベトナム）

07 年度海外コンパウンド生産量は 20 万トン／年、08 年度は、深セン新工場移転・稼動（07 年 11 月）やベトナム第 2 工場稼動（08 年 4 月）、などにより更なる増産目標を立てています。

一方、国内は、中心的なハブ機能として、特に品質保証面でのサポート体制を更に強化し、顧客満足度の充足に貢献して参ります。

以上

新会社の概要（予定）

- ・ 社名： Dainichi Color India Private Limited（仮称）
- ・ 会社設立： 2008年5月
- ・ 建築開始： 2008年9月
- ・ 所在地： インド共和国ラジャスタン州
- ・ 工場用地： 21,600 m²
- ・ 資本金： 8百万 US\$
- ・ 出資比率： 大日精化工業 70%、丸紅 30%
- ・ 事業内容： 樹脂コンパウンドおよび着色材の製造および販売
- ・ 稼働予定： 2009年8月
- ・ 生産能力： 当初年産 10,000 トン

<お問い合わせ先>

大日精化工業株式会社 本社

合樹・着材第1事業部	インド事業担当	時宗 孝好	TEL 03-3662-4168
〃	企画室	関根 孝利	TEL 03-3662-7188

丸紅株式会社

丸紅株式会社 合成樹脂部	事業管理課	小中 修一	TEL 03-3282-2925
丸紅ブラックス株式会社	機能樹脂本部	大山 聡	TEL 03-5641-4781